東証1部　3064

現場を支えるネットストア
モノタロウ

2017年度第2四半期決算発表

2017年7月28日

株式会社MonotaRO
www.monotaro.com

事業概要と特長・差別化戦略

■ 主な事業内容
- インターネット等を利用した、事業者向け工場・工事用、自動車整備用等の間接資材の通信販売(商品点数：1,000万点・うち当日出荷対象商品50万点、在庫点数30.5万点)

■ 販売商品の特徴
- 種類は多岐にわたり、顧客にとっては価格よりも利便性が重要

■ 従業員数
- 【連結】正社員：361名、アルバイト・派遣社員：1,207名

■ 主な競合
- 訪問工具商・金物屋・自動車部品商、インターネット通販サイト等

■ 主な顧客層
- 製造業、建設・工事業、自動車整備業等（中小企業が中心顧客）

■ 市場規模
- 5～10兆円

■ 経営戦略
- インターネットを活用して規模の経済を実現し幅広い商材と高い検索性で差別化する。
- 累積する受注・顧客データベースを整備分析したマーケティングで顧客を囲い込む。
- 自社ソフト開発からコンテンツ制作までを行うことで高い生産性を実現する。

現場を支えるネットストア
モノタロウ

2017年度第2四半期
【単体】決算概要

【単体】2017年度第2四半期 決算の概略

- 売上　40,058百万円（前年同期比+24.6%、計画比+3.8%）
  - 新規顧客数（2Q累計：+254千口座獲得／リスティング広告強化、ランディングページ改善、CM等奏功）および既存顧客売上（利用頻度向上施策奏功、マクロ経済環境好調）とも対前年・計画増。
  - 連携社数増・利用増に伴い大企業向け売上も対前年・計画増。
- 売上総利益　12,609百万円（前年同期比+24.2%、計画比+2.7%）
  - 売上総利益率（GP%）は前年比△0.1ポイント。ただし、2017年度からの原価計上変更の影響を除いたGP%は32.0%(※)で実質前年比は＋0.4ポイント。新規顧客増に伴いNB/国内商品の売上比率が高まるも、円高効果を含むPB/輸入商品の利益率改善によりGP%は対前年増。
  - GP%計画比は△0.3ポイント。計画レート（USD1＝115円）より円高で推移するも、NB/国内商品売上比率の上昇によりGP%は計画に届かず。
- 販売管理費　6,823百万円（前年同期比+23.9%、計画比+2.4%）
  - 販売管理費率（販管費率）は前年比△0.1ポイント。ただし、原価計上変更の影響を除いた販管費率は17.5%(※)で実質前年比は＋0.4ポイント。笠間DC稼働に伴う物流関連コスト増が主因。
  - 販管費率計画比は△0.3ポイント。売上増に伴い物流関連外の人件費および広告宣伝費の売上比が低下したことが主因。
- 営業利益　5,785百万円（前年同期比+24.5%、計画比+3.0%）
- 当期純利益　4,140百万円（前年同期比+33.1%、計画比+7.3%）
  - 売上増および笠間DC設備が生産性向上設備投資促進税制対象となり純利益は対前年・計画増。

※ 2017年度からクレジットカード支払手数料を販売管理費から売上原価へ計上変更。

【単体】2017年度第2四半期 損益計算書サマリー

	2016年Q2累計 実績		2017年Q2累計 計画		2017年Q2累計 実績			
	金額（百万円）	売上比	金額（百万円）	売上比	金額（百万円）	売上比	前年比	計画比
売上高	32,147		38,598		40,058		+24.6%	+3.8%
売上総利益	10,154	31.6%	12,280	31.8%	12,609	31.5%	+24.2%	+2.7%
販売管理費	5,509	17.1%	6,665	17.3%	6,823	17.0%	+23.9%	+2.4%
営業利益	4,645	14.5%	5,615	14.5%	5,785	14.4%	+24.5%	+3.0%
経常利益	4,645	14.5%	5,614	14.5%	5,824	14.5%	+25.4%	+3.7%
当期純利益	3,109	9.7%	3,860	10.0%	4,140	10.3%	+33.1%	+7.3%

【単体】2017年度第2四半期 貸借対照表サマリー

		2016年6月	2016年12月	2017年6月	
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	構成比
資産の部					
流動資産	現預金	9,699	6,536	5,456	13.9%
	売掛金	6,822	7,502	8,974	22.8%
	棚卸資産	5,440	5,704	7,164	18.2%
	その他	2,518	3,037	3,623	9.2%
流動資産合計		24,481	22,780	25,219	64.0%
固定資産	有形固定資産	3,188	10,298	10,192	25.9%
	無形固定資産	1,022	1,054	1,096	2.8%
	投資その他資産	2,331	2,681	2,878	7.3%
固定資産合計		6,542	14,034	14,167	36.0%
資産合計		31,024	36,814	39,386	

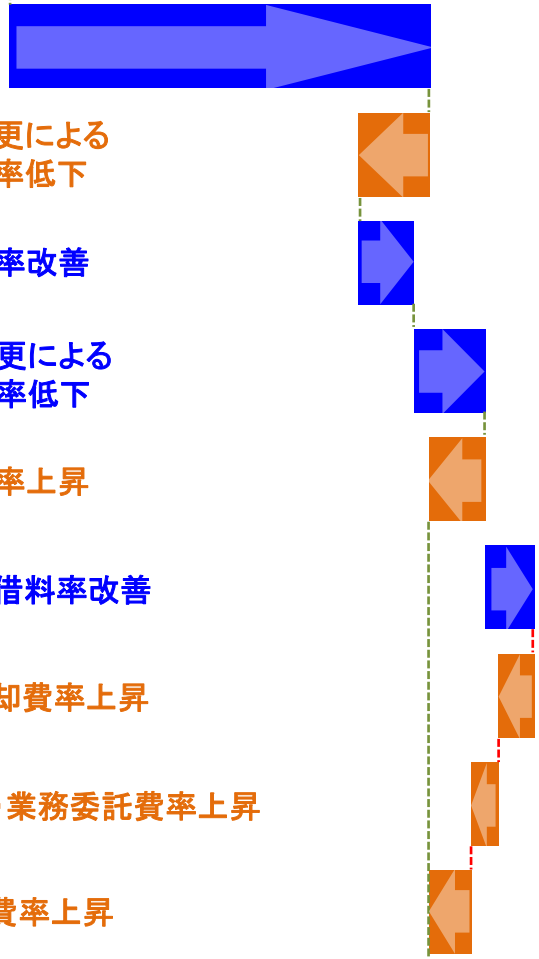
		2016年6月	2016年12月	2017年6月	
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	構成比
負債の部					
流動負債	買掛金	4,045	5,063	6,113	15.5%
	短期借入金等	814	225	1,175	3.0%
	その他	3,183	6,692	4,488	11.4%
流動負債合計		8,043	11,981	11,777	29.9%
固定負債合計		738	6,750	6,481	16.5%
負債合計		8,781	18,732	18,258	46.4%
純資産の部					
株主資本合計		11,510	18,026	21,077	53.5%
新株予約権		66	55	50	0.1%
純資産合計		11,577	18,081	21,127	53.6%
負債・純資産合計		20,359	36,814	39,386	

※短期借入金等・・・短期借入金および一年内返済長期借入金

【単体】営業利益の増減要因分析

2016Q2累計 営業利益

4,645百万円



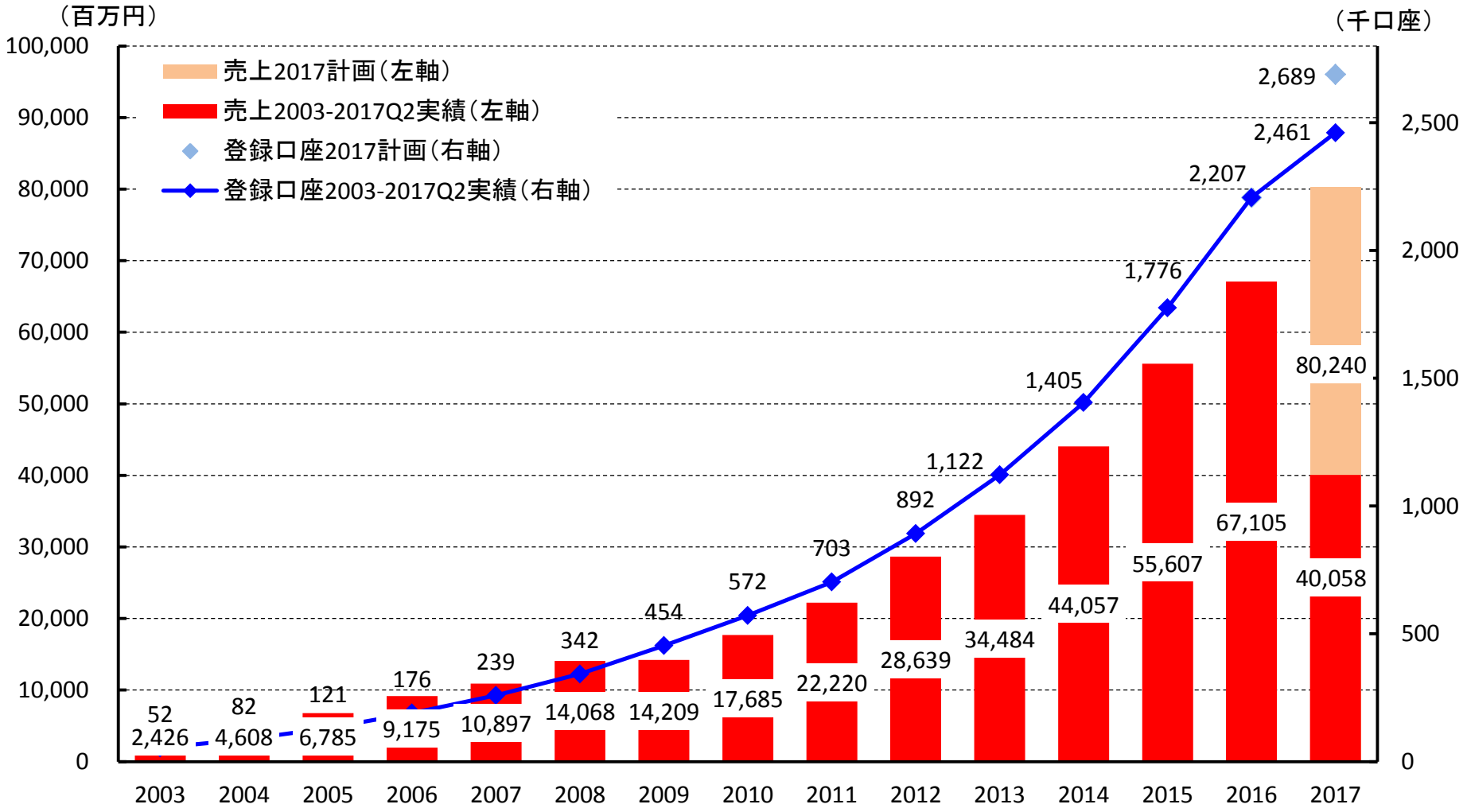
+1,143百万円	■ リスティング広告強化、検索機能向上等のランディングページ改善、CM等により新規顧客獲得拡大。利用頻度向上施策奏功およびマクロ経済環境好調により既存顧客売上も成長。 ■ 大企業連携も連携社数・利用増に伴い売上増。
△195百万円	■ 2017年度からクレジットカード支払手数料を販売管理費から売上原価へ計上変更したことによる影響。
+150百万円	■ 新規顧客増に伴いNB/国内商品の売上比率が高まるも、円高効果を含むPB/輸入商品の利益率改善で原価計上変更の影響を排除した売上総利益率は前年から上昇。
+195百万円	■ 2017年度からクレジットカード支払手数料を販売管理費から売上原価へ計上変更したことによる影響。
△154百万円	■ 笠間DC開設関連費用発生を主因に原価計上変更の影響を排除した販売管理費率は上昇。
＋133百万円	・笠間DC開設（自社設備）に伴う賃借設備比率減（多賀城DC閉鎖を含む）により設備賃借料率改善。
△98百万円	・笠間DC稼働開始および尼崎DCの自動倉庫導入（2016年6月）による減価償却費率上昇。
△74百万円	・正社員数増は売上伸長内にとどまり、人件費率は低下。 ・一方、笠間DCが稼働開始するも、売上増に伴う出荷増を主に尼崎DCで対応し、派遣コスト増により業務委託費率は上昇。
△114百万円	・笠間DC開設に伴う備品・消耗品購入増等による。

2017Q2累計 営業利益

5,785百万円（前年比：+1,139百万円、+24.5%）

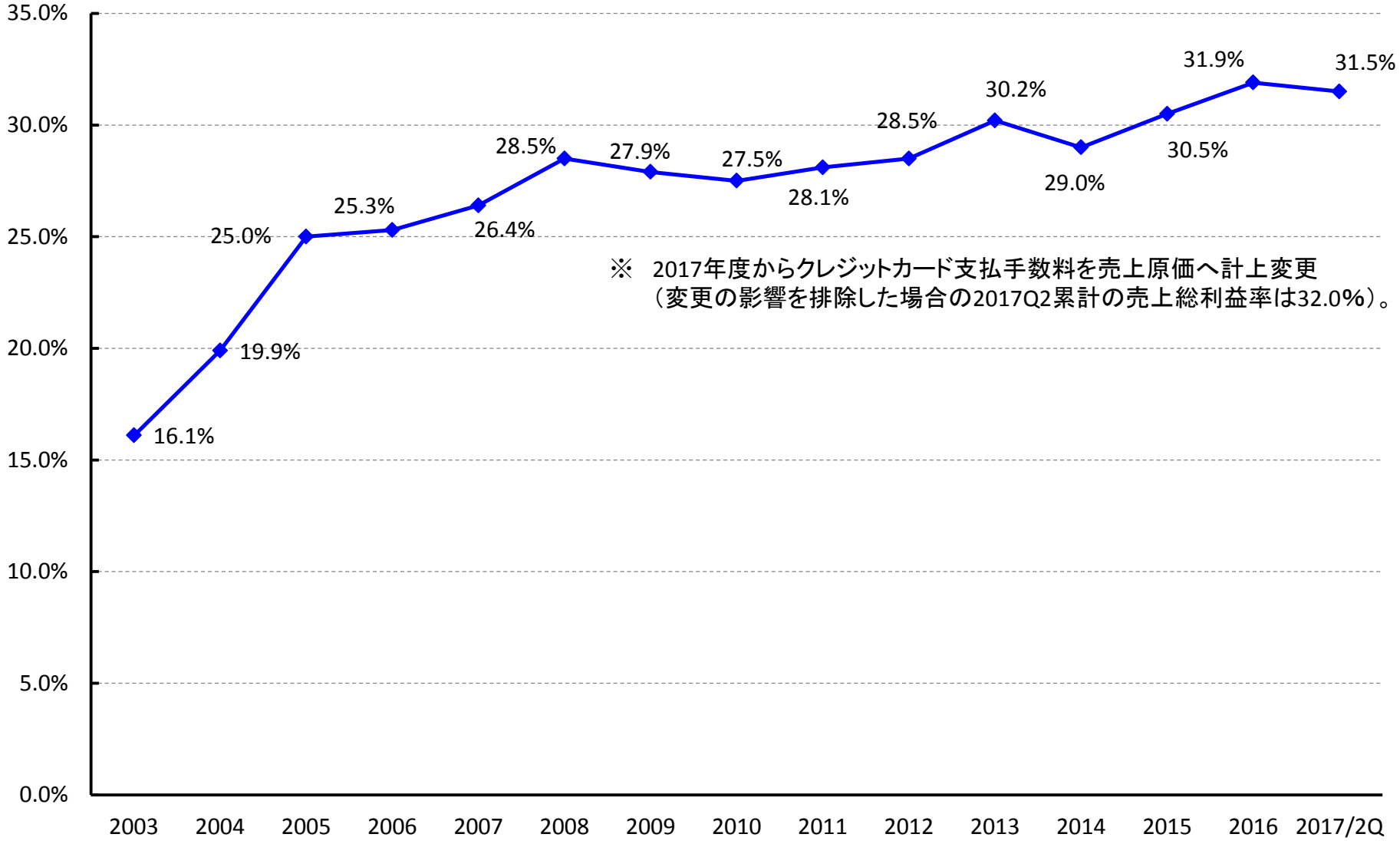
※ 増減金額は要因ごとの比率変動等による営業利益の変動額であり、要因項目の実変動金額ではない。

【単体】売上高と顧客数の推移



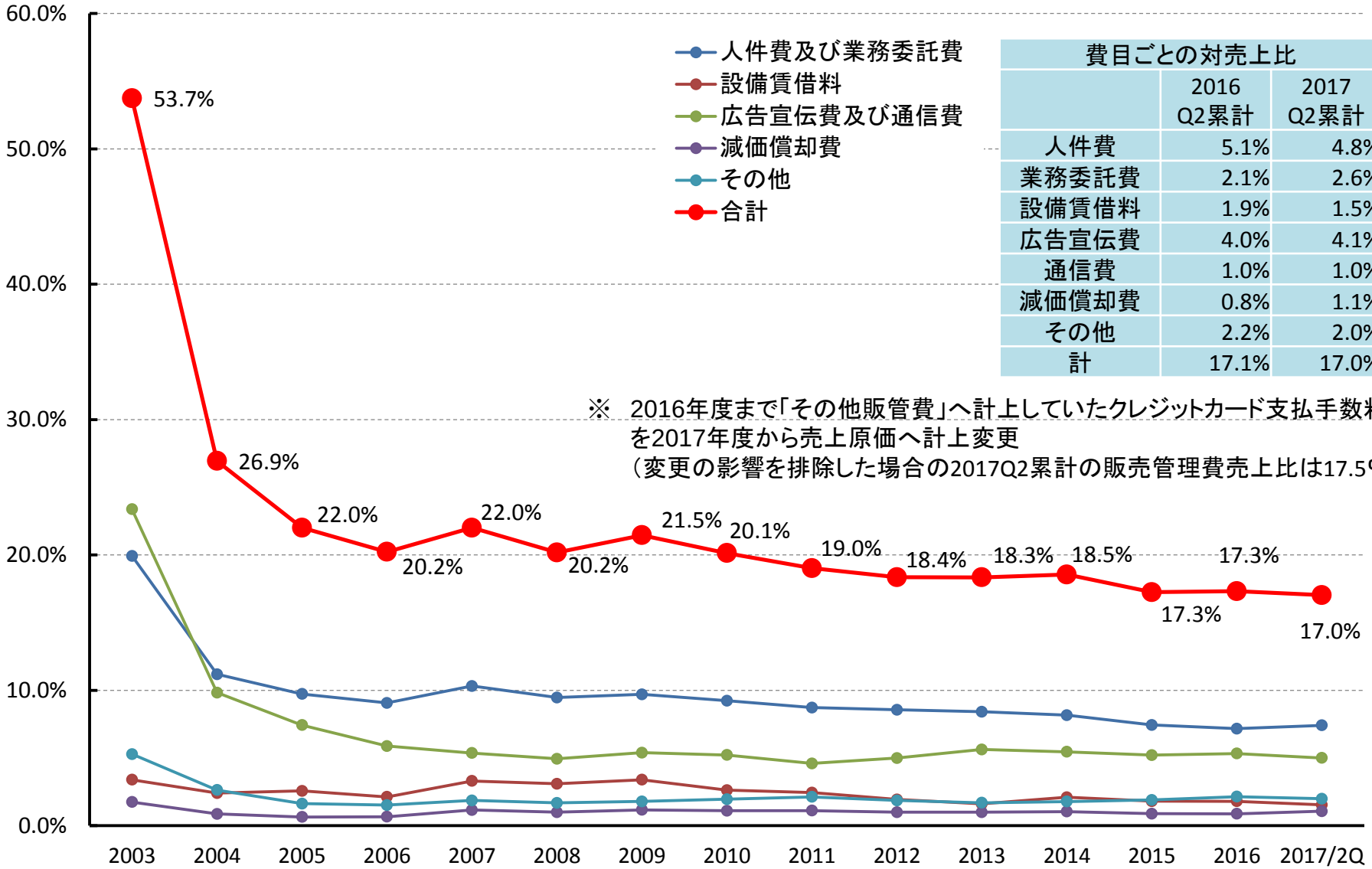
	2016年12月末	2017年6月末		2017年12月末（計画）	
登録口座数	2,207,427	2,461,835	+254,408 （対2016年12月末）	2,689,427	+482,000 （対2016年12月末）

【単体】売上総利益率の推移



※　2017年度からクレジットカード支払手数料を売上原価へ計上変更
（変更の影響を排除した場合の2017Q2累計の売上総利益率は32.0%）。

【単体】販売管理費の推移（売上比）



費目ごとの対売上比		
	2016 Q2累計	2017 Q2累計
人件費	5.1%	4.8%
業務委託費	2.1%	2.6%
設備賃借料	1.9%	1.5%
広告宣伝費	4.0%	4.1%
通信費	1.0%	1.0%
減価償却費	0.8%	1.1%
その他	2.2%	2.0%
計	17.1%	17.0%

※ 2016年度まで「その他販管費」へ計上していたクレジットカード支払手数料を2017年度から売上原価へ計上変更
（変更の影響を排除した場合の2017Q2累計の販売管理費売上比は17.5%）。

現場を支えるネットストア
モノタロウ

2017年度第2四半期
【連結】決算概要

【連結】2017年度第2四半期 損益計算書サマリー

	2016年Q2累計 実績		2017年Q2累計 計画		2017年Q2累計 実績			
	金額（百万円）	売上比	金額（百万円）	売上比	金額（百万円）	売上比	前年比	計画比
売上高	**33,297**		**40,414**		**41,776**		+25.5%	+3.4%
売上総利益	**10,379**	31.2%	**12,628**	31.2%	**12,934**	31.0%	+24.6%	+2.4%
販売管理費	**5,870**	17.6%	**7,234**	17.9%	**7,366**	17.6%	+25.5%	+1.8%
営業利益	**4,509**	13.5%	**5,393**	13.3%	**5,567**	13.3%	+23.5%	+3.2%
経常利益	**4,510**	13.5%	**5,399**	13.4%	**5,612**	13.4%	+24.4%	+3.9%
当期純利益	**2,977**	8.9%	**3,645**	9.0%	**3,927**	9.4%	+31.9%	+7.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	**2,977**	8.9%	**3,685**	9.1%	**3,965**	9.5%	+33.2%	+7.6%

【連結】2017年度第2四半期 貸借対照表サマリー

		2016年6月	2016年12月	2017年6月	
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	構成比
資産の部					
流動資産	現預金	10,088	7,229	6,112	15.8%
	売掛金	6,858	7,569	9,043	23.3%
	棚卸資産	5,646	5,993	7,490	19.3%
	その他	2,526	3,089	3,709	9.6%
流動資産合計		25,120	23,881	26,356	68.0%
固定資産	有形固定資産	3,221	10,331	10,219	26.4%
	無形固定資産	1,051	1,204	1,231	3.2%
	投資その他資産	903	936	940	2.4%
固定資産合計		5,176	12,471	12,391	32.0%
資産合計		30,296	36,353	38,748	

		2016年6月	2016年12月	2017年6月	
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	構成比
負債の部					
流動負債	買掛金	4,863	5,302	6,382	16.5%
	短期借入金等	315	225	1,175	3.0%
	その他	3,518	6,780	4,598	11.9%
流動負債合計		8,696	12,308	12,156	31.4%
固定負債合計		6,875	6,781	6,505	16.8%
負債合計		15,572	19,089	18,661	48.2%
純資産の部					
株主資本合計		14,699	16,983	19,859	51.3%
その他		24	279	226	0.6%
純資産合計		14,724	17,263	20,086	51.8%
負債・純資産合計		30,296	36,353	38,748	

※短期借入金等・・・短期借入金および一年内返済長期借入金

【連結】2017年度第2四半期 キャッシュフローサマリー

	2016年Q2累計	2017年Q2累計
	金額（百万円）	金額（百万円）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	4,510	5,609
売上債権の増減額	△739	△1,475
棚卸資産の増減額	△267	△1,494
仕入債務の増減額 ((△)減少)	486	1,077
法人税等の支払額	△2,004	△1,759
その他	14	△232
計	1,999	1,725
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産取得による支出	△1,664	△3,191
無形固定資産取得による支出	△222	△233
その他	300	476
計	△1,587	△2,948
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△229	△1,113
セール・アンド・リースバックによる収入	ー	2,440
配当金の支払額	△862	△1,113
その他	△75	△100
計	△1,168	111
現金および現金同等物に係る換算差額	△44	△5
現金および現金同等物の増減額	△800	△1,116
現金および現金同等物の期首残高	10,889	7,229
現金および現金同等物の期末残高	10,088	6,112

現場を支えるネットストア
モノタロウ

2017年12月期
事業戦略および進捗

2017年度 事業戦略 Q2進捗 1/2

- 間接資材プラットフォーム化推進
  - 顧客ベースの拡大
    - 上期の進捗は計画を上回る。リスティング広告強化、ランディングページ改善、CM等を継続し、新規口座獲得を拡大。
  - 既存顧客向け売上拡大
    - 取扱商品点数拡大や更なるリードタイム短縮に取組み、顧客当たり単価増を図る。
- 大企業連携
  - 2017年Q2累計実績
    - 連携社数 367社（前年度末比+58社）、売上39.8億円（前年同期比+57%）
  - モノタロウ One Source
    - 導入済み 11社（前年度末比+2社）。3社で検討中。
  - モノタロウ One Source Lite
    - 導入済み 27社（本年3月にリリース）。12社で検討中。
- 海外展開
  - NAVIMRO（韓国）・・・売上は計画に届かず。営業損失は対計画減。
    - 2017年度Q2累計売上 16.2億円（前年同期比 +24.5%、現地通貨ベース +35.9%）。
    - 2017年度Q2累計営業損失 1.2億円（今年度下期単月黒字、2018年度通期黒字達成を計画）。
  - MONOTARO INDONESIA（インドネシア）
    - 2017年度Q2累計売上 0.8億円（2016年10月連結）
  - ロイヤリティ事業
    - 受取円貨額はほぼ計画通り。

2017年度 事業戦略 Q2進捗 2/2

■ 笠間DC稼働状況
- 2017年4月本格稼働後、概ね計画通りに稼働率向上中。
  - 2017年6月末時点の在庫は12万点（2017年12月末計画：20万点）。

■ 2017年度Q2累計 販売管理費 物流関連コスト状況
- 売上比は計画比＋0.2%。業務委託費率上昇が主因。
  - 売上増に伴う出荷件数増を尼崎DCで対応。また、笠間DCの出荷件数は概ね計画通りとなるも品数/件が計画を下回り、尼崎DCでは、出荷品数/件も対計画増。尼崎DCでは、これらを派遣増員等で対応し、結果、人件費・業務委託費の売上比が計画より上昇。
  - DC間出荷バランスを調整してリソースの最大活用を図り、下期の物流関連コスト売上比は前年度下期実績から低下を目指す。

	2016年Q2累計実績		2017年Q2累計計画		2017年Q2累計実績			
	金額（百万円）	売上比	金額（百万円）	売上比	金額（百万円）	売上比	前年比	計画比
売上高（単体）	32,147		38,598		40,058		+24.6%	+3.8%
減価償却費	83	0.3%	232	0.6%	224	0.6%	+168.3%	△3.5%
人件費・業務委託費	989	3.1%	1,215	3.1%	1,395	3.5%	+41.1%	+14.9%
設備賃借料	560	1.7%	563	1.5%	566	1.4%	+1.1%	+0.6%
その他	255	0.8%	434	1.1%	402	1.0%	+57.4%	△7.2%
合計	1,888	5.9%	2,445	6.3%	2,589	6.5%	+37.1%	+5.9%

当社の業績予想修正方針について

- 今年度より、公表済の連結業績予想に対して直近の連結業績予想が下記の変動幅のいずれかを超過した場合、修正開示を行う。
  - 連結売上高：±5%
  - 連結営業利益：±10%
  - 連結経常利益：±10%
  - 親会社株主に帰属する当期純利益：±10%
- 上期同様、下期においても売上高・各利益とも当初計画を上回ることが見込まれるが、直近連結業績予想は上記変動幅を超えないことから、現時点では業績予想修正の開示は行わない。

【連結】2017年度 事業計画

	2016/12期　実績		2017/12期　計画		
	金額（百万円）	売上比	金額（百万円）	売上比	前年比
売上高	**69,647**		**84,239**		+21.0%
売上総利益	**21,895**	31.4%	**26,182**	31.1%	+19.6%
販売管理費	**12,401**	17.8%	**14,585**	17.3%	+17.6%
営業利益	**9,493**	13.6%	**11,596**	13.8%	+22.2%
経常利益	**9,514**	13.7%	**11,607**	13.8%	+22.0%
当期純利益	**6,349**	9.1%	**7,840**	9.3%	+23.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	**6,368**	9.1%	**7,934**	9.4%	+24.6%

【単体】2017年度 事業計画

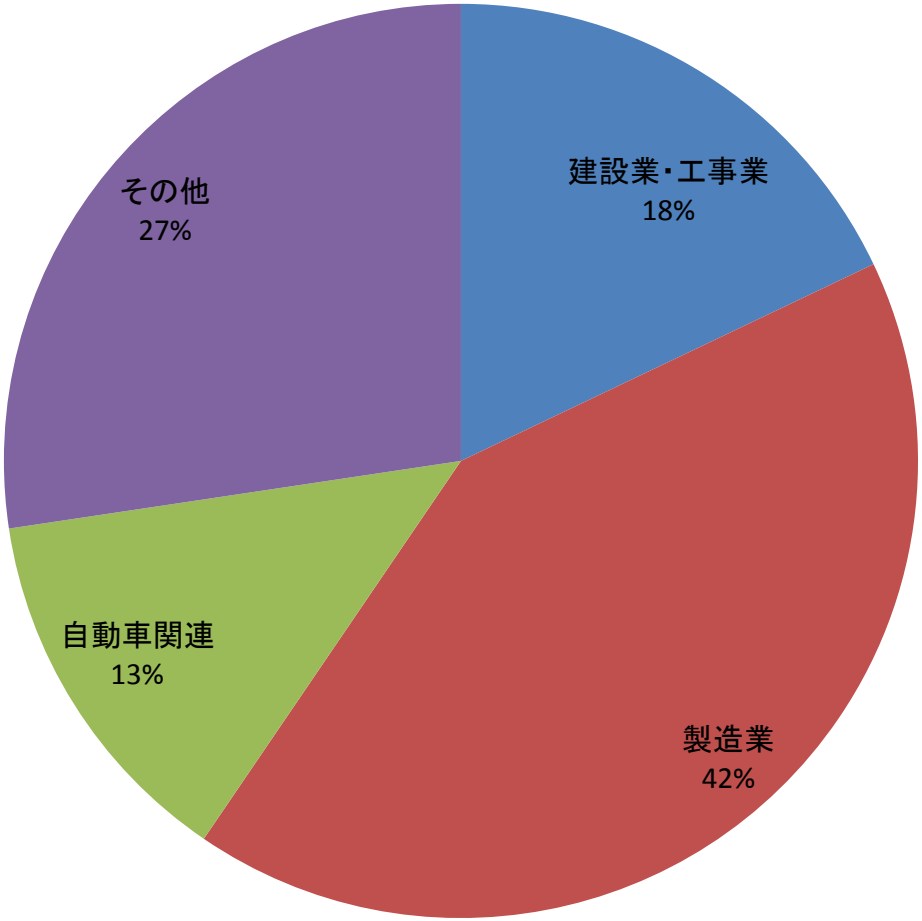
	2016/12期　実績		2017/12期　計画		
	金額（百万円）	売上比	金額（百万円）	売上比	前年比
売上高	**67,105**		**80,240**		+19.6%
売上総利益	**21,406**	31.9%	**25,376**	31.6%	+18.5%
販売管理費	**11,624**	17.3%	**13,436**	16.7%	+15.6%
営業利益	**9,782**	14.6%	**11,939**	14.9%	+22.1%
経常利益	**9,800**	14.6%	**11,939**	14.9%	+21.8%
当期純利益	**6,631**	9.9%	**8,172**	10.2%	+23.2%

現場を支えるネットストア
モノタロウ

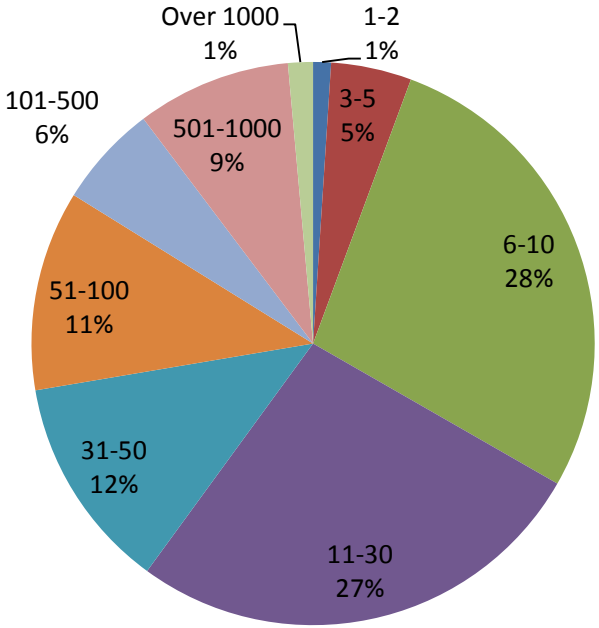
参考資料

顧客属性

顧客の業種



【参考】顧客の規模（従業員数）

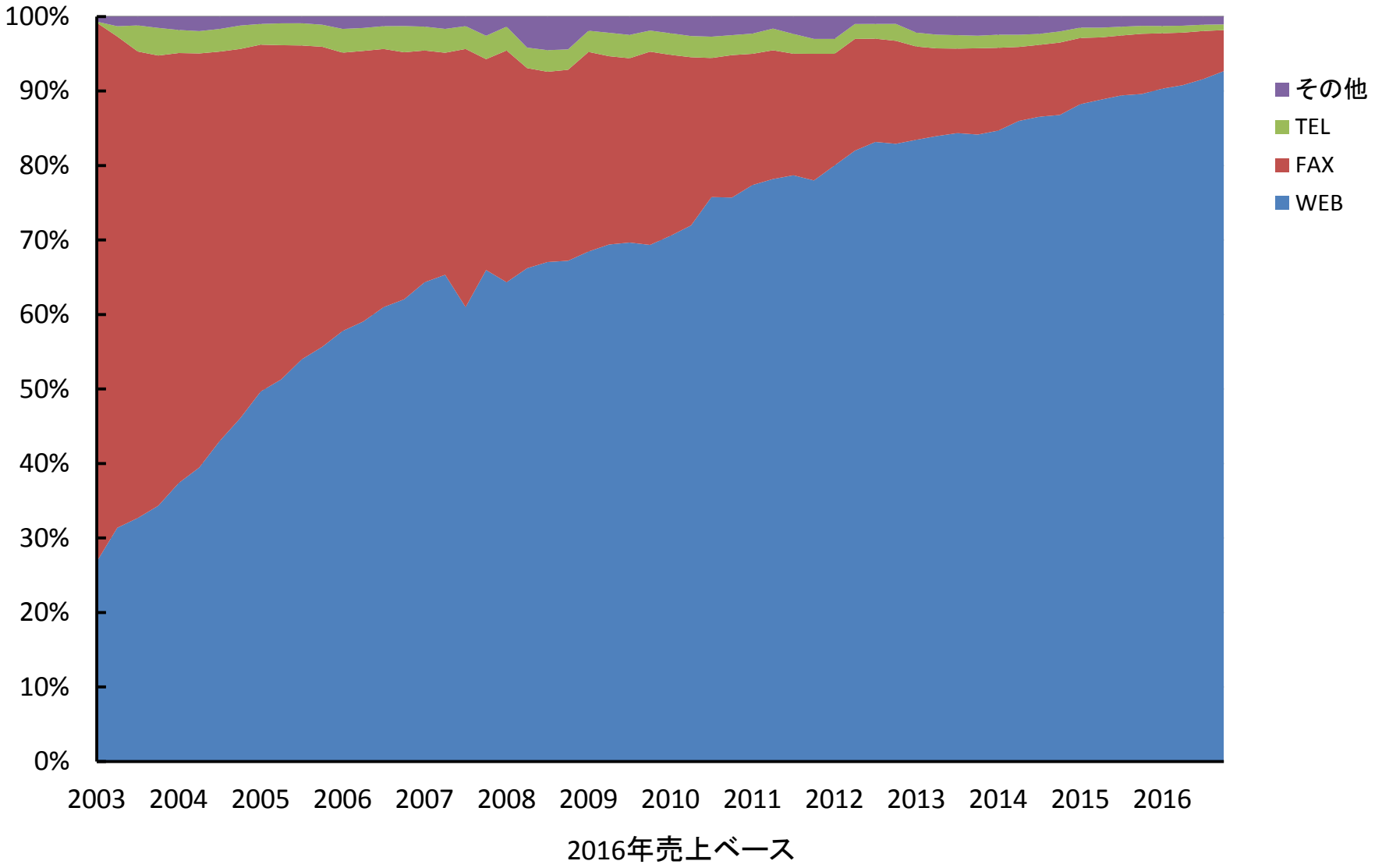


※注：従業員数は登録時の任意申告であるため、
上記グラフは一部情報に基づくもの。

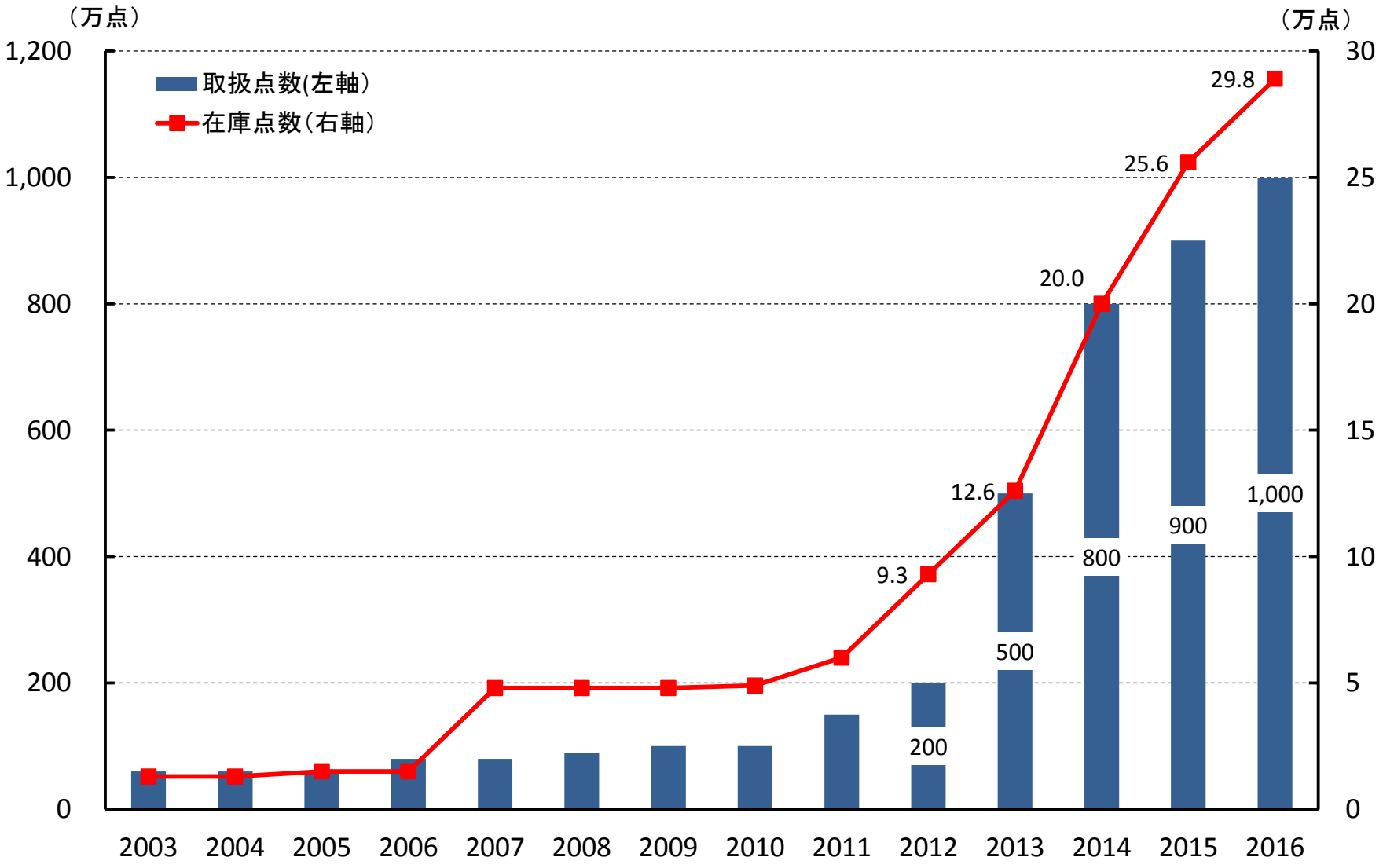
2016年売上ベース

MonotaRO.com受注のみ（大企業連携を除く）

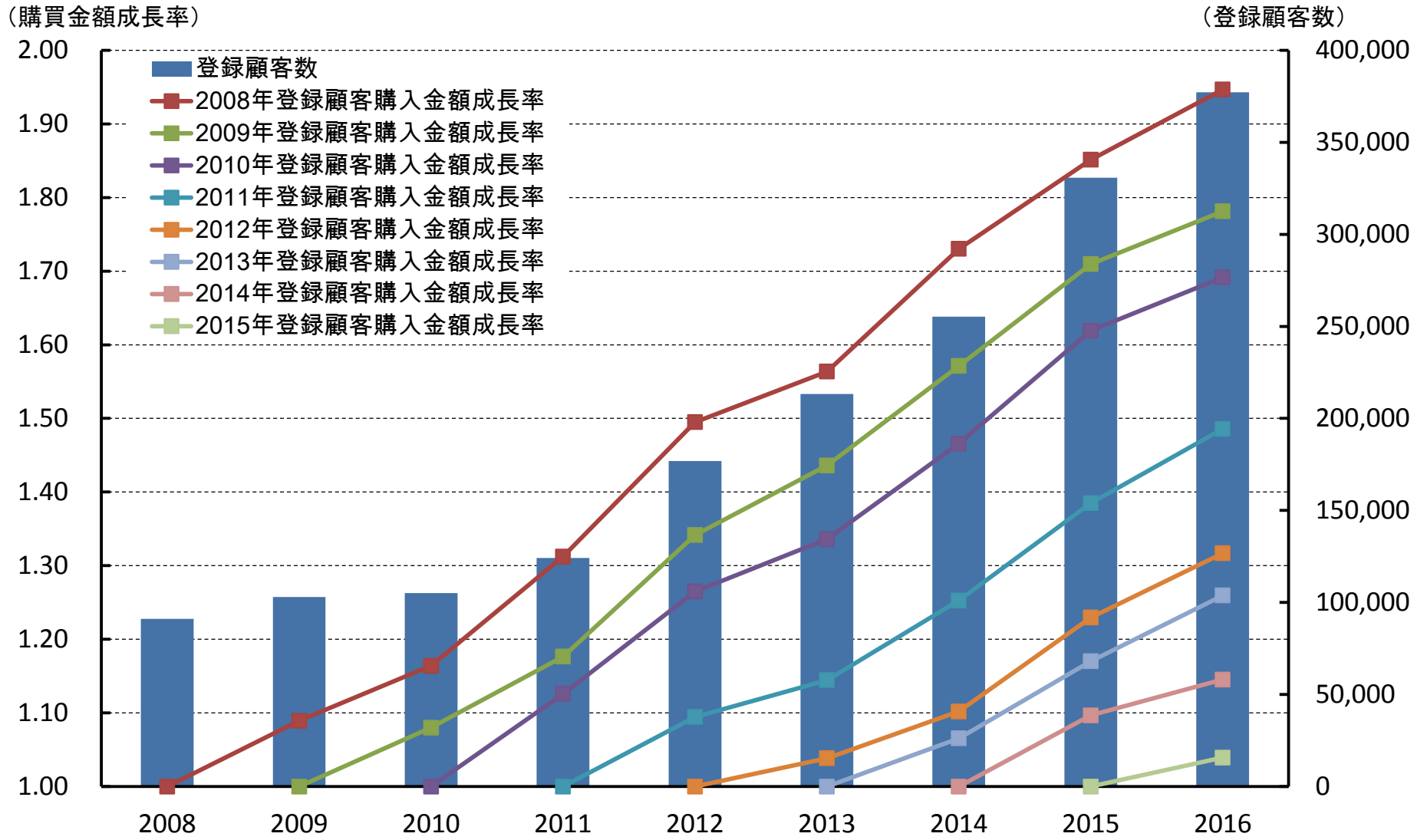
受注方法比率推移


100%
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
2003
2004
2005
2006
2007
2008
2009
2010
2011
2012
2013
2014
2015
2016
2016年売上ベース
その他
TEL
FAX
WEB

取扱商品点数および在庫点数



年度別登録顧客売上成長推移



棒グラフは該当年の登録顧客数（右軸）
折れ線グラフは該当年登録顧客への売上合計、登録年度の売上を1とした倍率の推移（左軸）

本資料には、将来の業績に関る記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としていません。

お問合せ先

IR・広報グループ
Tel:06-4869-7190
Fax:06-4869-7178
Mail: pr@monotaro.com
IR情報:https://www.monotaro.com/main/ir/